

# 令和4年 第18回 川口市教育委員会定例会

日 時 令和4年10月20日(木)

午後1時30分

場 所 ワークファンルーム会議室1・2

## 日 程

### 1 開 会

### 2 点 呼

### 3 教育長職務代理者の指名について

### 4 前回会議録の承認

- (1) 第17回川口市教育委員会定例会会議録

### 5 教育長報告

- |   |          |
|---|----------|
| (1) 9月市議会定例会の概要について   | ——別添1    |
| (2) 令和4年度川口市青少年文化活動奨励賞選考結果について  | —— 1     |
| (3) 川口市立学校におけるいじめ問題の現状について  | ——当日1(秘) |
| (4) 令和4年度学校保健及び学校安全表彰(文部科学大臣表彰)について   | —— 3     |
| (5) 令和4年度学校保健及び学校安全表彰(文部科学大臣表彰)について   | —— 5     |
| (6) 令和4年度川口市学校保健等優良学校(園)の決定について   | —— 7     |
| (7) 「令和4年度埼玉県歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール」及び<br>「令和4年度埼玉県歯・口の健康啓発標語コンクール」の受賞者について | —— 9     |

### 6 協議事項

- |                         |          |
|-------------------------|----------|
| (1) 12月市議会案件について        | ——当日2(秘) |
| (2) 川口市美術館建設基本計画の改定について | ——当日3(秘) |

### 7 議 事

- |                      |       |
|----------------------|-------|
| 議案第111号 学校給食費の改定について | —— 13 |
|----------------------|-------|

### 8 その他

- |                         |       |
|-------------------------|-------|
| (1) 「令和5年川口市はたちの集い」について | ——当日4 |
|-------------------------|-------|

### 9 閉 会

## 教育長報告（２）

### 令和４年度川口市青少年文化活動奨励賞選考結果について

市内に在住する小学生、中学生若しくは高校生又は市内の小学校、中学校若しくは高等学校に在学する者のうち、文化芸術の分野において顕著な活動をし、他の模範となる個人又は団体を表彰するもの。

#### 第１６回川口市青少年文化活動奨励賞

小林 結芽（根岸小学校５年生）【美術／書道】

【選考理由】昨年度、日本書道美術院が主催する、第７６回教育部展において、教育部展特別賞を受賞。また、埼玉県書きぞめ中央展覧会や硬筆展覧会の地区審査会である川口市審査会においても、各分野で優良賞を受賞するなど、他の児童の模範となっている。

長谷川 行（慈林小学校 令和４年３月卒業）【美術／絵画】

【選考理由】慈林小学校在籍時に所属していた図工クラブ、アートクラブでは意欲的に活動し、身体障害者福祉のための児童生徒美術展入選や、郷土を描く美術展入選など、その表現力や作中の集中力は、他の児童、特に下級生の模範となっていた。令和３年度の第２０回ドコモ未来ミュージアム創作絵画コンクールでは、ドコモ未来大賞シルバーを受賞している。

松下 璃來（幸並中学校３年生）【美術／絵画】

【選考理由】美術部の活動で制作した作品により、第６６回全日本学生美術展において、個人賞「推奨」を受賞。部活動以外でも、運動会では大型のクラスの応援パネル制作で中心となり、パネル賞を受賞するなど、クラスメイトの団結に大きく貢献、他の生徒の模範となっている。

森田 蒼士郎（根岸小学校 令和４年３月卒業）【美術／書道】

【選考理由】根岸小学校在籍時に日本書道美術院が主催する第７６回教育部展において、高野山金剛峯寺賞を受賞。また、埼玉県書きぞめ展川口市審査会優良賞や、埼玉県福祉の推進事業デザイン画最優秀賞など、顕著な成績から、埼玉県産業教育優良卒業生となるなど、他の児童の模範となっている。

吉田 千紘（八幡木中学校３年生）【美術／書道】

【選考理由】小学校在籍時には、全日本書道教育協会主催の書教展において「文部科学大臣賞」「特別優秀賞」を受賞。中学校入学後も、明治神宮主催全国少年新春

書道展において「特選」、日本武道館主催全日本書初め大展示会において「日本武道館理事長賞」「日本武道館賞」など、多くの出展で受賞を重ねている。このほか、伝統芸能である能の舞台への出演など、幅広い分野で活躍している。また、学校では、学級委員のほか、ソフトボール部の部長を務め、この夏は県大会へ駒を進めるなど、文武両道に秀でた活躍で、他の生徒の模範となっている。

#### 川口市立幸並中学校美術部【美術／絵画】

【選考理由】部員一人一人が積極的に制作活動に取り組み、第66回全日本学生美術展において、個人賞として「推奨」1名、「特選」1名、「佳作」12名が受賞。また、同美術展に団体として初めて参加し、「団体努力賞」を受賞するなど、高く評価された。活動では、学校環境を意識し、特にコロナ禍では、校内のクリスマスディスプレイや体育祭の応援パネルなどの作成に部員が率先して取り組み、明るい雰囲気づくりに努め、学校生活に大きく貢献している。

# 教育長報告（４）

令和４年度学校保健及び学校安全表彰（文部科学大臣表彰）について

学校安全 受賞校：川口市立鳩ヶ谷中学校（瀧沢 靖雄 校長）

## 1 趣旨

学校保健及び学校安全の普及と向上に尽力し多大の成果をあげた個人、学校及び団体を、文部科学大臣が表彰し、もって学校保健及び学校安全の振興に資するもの。

## 2 受賞校の取組

川口市立鳩ヶ谷中学校では、教育目標「志高く！」を根幹に、「生徒一人一人を大切にし、生徒の持つ力を伸ばす学校」を目指す学校像として、日々の教育活動に取り組んでいる。学校安全教育の目標を「学校環境の整備と安全管理の徹底を図る」とし、「自他の生命を尊重し、安全な日常生活が営まれる生徒」、「的確な判断の下に安全に行動できる生徒」、「主体的に社会規範を守る生徒」の育成に向けて、全教育活動を通じて安全教育を推進している。

鳩ヶ谷中学校の取組は、自分の身は自分で守るといった「自助」の力を育成するとともに、災害時に自分たちが地域のために何ができるかといった「共助」の力を育成する取組でもあり、今日的な課題である「自然災害等」に対して大変実践的な取組になっている。以下特色ある主な取組をあげる。

### （１）「HUG訓練」（避難所運営ゲーム）の実施

- ・災害時の避難所での生活をイメージし、集団生活において必要なことや大切なことについて考えるようになった。
- ・災害後の避難生活の中で、地域社会の一員として、中学生である自分にできることについて考えることができるようになった。

### （２）「地域防災マップ」の作成

- ・地域の防災について理解を深め、災害時に自らの身を守れる準備をすることが必要だと理解することができた。
- ・周囲と協力をしながら防災マップの作成に取り組むことで、災害時にも周囲と協力することが大切だと理解することができた。

### （３）「災害図上訓練」と「防災リーダー講習会」の実施

- ・「災害図上訓練」を実施することにより、生徒が事前に危険を予測できた。
- ・避難経路、避難場所、即応性のある避難準備の徹底、地域住民や関係機関においてどのような対策や連携が必要かなどを共有することができた。
- ・地域に貢献できる人材育成の一環として、災害時にリーダーとなる人材の育成をするために「防災リーダー講習会」を実施し、災害時の応急活動や平時の防災訓練の場でのリーダーとなる人材育成につながっている。

### （４）「地域合同防災訓練」の実施

- ・「地域合同防災訓練」を実施することにより、危険予測能力や危険回避能力を育成することにつながっている。
- ・実際の災害を想定して、地域と連携した訓練や実践を行うことで、災害時に教員がいなくても率先して活動できる生徒の育成につながっている。

3 受賞校 川口市立鳩ヶ谷中学校 他15校  
(別添一覧のとおり)

## 令和4年度学校保健及び学校安全表彰被表彰者一覧

### <学校安全(学校)16校>

No.	都道府県名	学 校 名	校 長 名
1	北 海 道	留萌市立東光小学校 <small>るもいしりつとうこうしょうがっこう</small>	早 坂 康 <small>は や さ か や す し</small>
2	青 森 県	八戸市立多賀小学校 <small>はちのへしりつたがしょうがっこう</small>	安 田 俊 彦 <small>や す だ と し ひ こ</small>
3	秋 田 県	大館市立成章中学校 <small>おおだてしりつせいしょうちゅうがっこう</small>	田 山 律 子 <small>た や ま り つ こ</small>
4	茨 城 県	稲敷市立江戸崎小学校 <small>いなしきしりつえどさきしょうがっこう</small>	根 本 千 勝 <small>ね も と ち か つ</small>
5	茨 城 県	那珂市立瓜連小学校 <small>なかしりつうりづらしょうがっこう</small>	高 橋 祐 子 <small>た か は し ゆ う こ</small>
6	埼 玉 県	川口市立鳩ヶ谷中学校 <small>かわぐちしりつはとがやちゅうがっこう</small>	瀧 沢 靖 雄 <small>た き ざ わ や す お</small>
7	福 井 県	県立奥越特別支援学校 <small>けんりつおくえつとくべつしえんがっこう</small>	大 崎 忠 久 <small>お お さ き た だ ひ さ</small>
8	岐 阜 県	飛騨市立古川中学校 <small>ひだしりつふるかわちゅうがっこう</small>	中 村 裕 幸 <small>な か む ら ひ ろ ゆ き</small>
9	愛 知 県	蟹江町立蟹江北中学校 <small>かにえちようりつかにえきたちゅうがっこう</small>	森 敦 睦 <small>も り あ つ む</small>
10	広 島 県	府中町立府中南小学校 <small>ふちゅうちようりつふちゅうみなみしょうがっこう</small>	倉 本 樹 <small>く ら も と い つ き</small>
11	山 口 県	山口市立平川小学校 <small>やまぐちしりつひらかわしょうがっこう</small>	山 本 純 也 <small>や ま も と じ ゆ ん や</small>
12	愛 媛 県	宇和島市立吉田小学校 <small>うわじましりつよしだしょうがっこう</small>	梶 田 安 昭 <small>か じ た や す あ き</small>
13	高 知 県	黒潮町立南郷小学校 <small>くろしおちようりつなんごうしょうがっこう</small>	坂 本 恭 美 子 <small>さ か も と く み こ</small>
14	福 岡 県	上毛町立唐原小学校 <small>こうげちようりつとうばるしょうがっこう</small>	末 松 英 二 <small>す え ま つ え い じ</small>
15	長 崎 県	新上五島町立有川中学校 <small>しんかみごとうちようりつありかわちゅうがっこう</small>	高 尾 良 能 <small>た か お り ょう の う</small>
16	大 分 県	竹田市立豊岡小学校 <small>たけたしりつとよおかしょうがっこう</small>	山 口 和 幸 <small>や ま ぐ ち か ず ゆ き</small>

## 教育長報告（5）

令和4年度学校保健及び学校安全表彰（文部科学大臣表彰）について

学校保健 受賞校：川口市立前川小学校（近藤 百合 校長）

### 1 趣旨

学校保健及び学校安全の普及と向上に尽力し多大の成果をあげた個人、学校及び団体を、文部科学大臣が表彰し、もって学校保健及び学校安全の振興に資するもの。

### 2 受賞校の取組

川口市立前川小学校では、「思いやりの心をもち 進んで学ぶ子 元気な子の育成」を学校教育目標とし、目指す学校像を「子供も大人も学ぶ学校」とし、日々の教育活動を展開している。

「自分の体を見つめさせ、個々に応じた健康的な生活を送るための態度・習慣を養う」を学校保健目標とし、「健康的な生活習慣の確立」、「歯と口の健康づくり」、「安全で清潔な環境づくり」を重点に掲げ、学校長指導のもと、全教職員が共通理解・共通行動を図りながら指導体制を整え、積極的に実践をしている。特に家庭・地域との連携を意識し、家庭に対し様々な取り組みへの参画や協力を求め、学校医や学校歯科医を積極的に活用し、皆で子供たちの健康課題を解決するために尽力している。

#### （1）学校歯科保健活動

- ・「前川っ子ところとからだパワーアップ表」、「歯っぴーすまいるテスト」を活用し、「自分の歯の未来を守ろう！」をスローガンとした生涯健康につながる取り組みを、学校と家庭で連携し、継続的に実施している。
- ・学校歯科医と連携し、児童・家庭・教職員に対して、定期的に歯と口の健康に関する講演を実施。
- ・総合的な学習の時間において、家族にインタビュー等を実施する一環として、「歯と口の1/2成人式」を実施。
- ・学校歯科保健活動をとおして、子供たちの「生きる力」の育成に寄与している。

#### （2）児童保健委員会の充実

- ・ピアサポートで、心と体と歯の健康づくりを中心に、G I G A端末を積極的に活用し、児童が児童へ伝えていくことを念頭に置いた活動の実施。
- ・コロナ禍においても、オンライン児童集会やオンライン歯ブラシ点検等、実施方法を工夫し、皆で学校保健を考え実践していく体制づくりを確保。

#### （3）生活習慣

- ・「前川っ子ところとからだパワーアップ表」を活用し、学校と家庭で連携を図りながら、児童の自己有用感の向上、体力向上等、児童の心と体の健康の土台づくりを実施。
- ・日常の個別指導等にも活用し、児童自ら課題をみつけ改善できるよう促している。

3 受賞校 川口市立前川小学校 他14校  
(別添一覧のとおり)

## 令和4年度学校保健及び学校安全表彰被表彰者一覧

### ＜学校保健[学校]＞（15校）

No.	都道府県名	学 校 名	校 長 名
1	茨 城 県	いたこしりつひのしょうがっこう	か ん ど り か つ ひ て
		潮来市立日の出小学校	神 取 克 英
2	栃 木 県	なすしおぼらしりつにつしんちゅうがっこう	よ し だ か ず し
		那須塩原市立日新中学校	吉 田 一 志
3	群 馬 県	たかさきしりつやなかしょうがっこう	や ま ざ き ゆ み こ
		高崎市立矢中小学校	山 崎 裕 美 子
4	埼 玉 県	かわぐちしりつまえかわしょうがっこう	こ ん ど う ゆ り
		川口市立前川小学校	近 藤 百 合
5	福 井 県	ふくいしなつめしょうちゅうがっこう	や ま も と ゆ う い ち
		福井市棗小中学校	山 本 裕 一
6	長 野 県	なかのしりつこうしやちゅうがっこう	こ や ま た け し
		中野市立高社中学校	小 山 健 史
7	静 岡 県	はまつしりつひらやましょうがっこう	い し や ま と も よ し
		浜松市立平山小学校	石 山 知 義
8	愛 知 県	おかざきしりつふくおかしょうがっこう	い そ む ら あ き ひ さ
		岡崎市立福岡小学校	磯 村 彰 久
9	愛 知 県	なごやしりつおおいそしょうがっこう	こ じ ま か ず み
		名古屋市立大磯小学校	小 島 和 美
10	愛 知 県	ちりゅうしりつちりゅうみなみちゅうがっこう	ほ ん だ や す ひ ろ
		知立市立知立南中学校	本 多 泰 裕
11	岡 山 県	きびちゅうおうちゅうりつかみたけのしょうしょうがっこう	み つ は た ゆ み こ
		吉備中央町立上竹荘小学校	光 畑 由 美 子
12	山 口 県	やまぐちけんりつおのだこうとうがっこう	あ ま お し ょ う い ち
		山口県立小野田高等学校	天 尾 昇 一
13	福 岡 県	ふくおかしりつはるずみしょうがっこう	あ か ぎ た つ ろ う
		福岡市立春住小学校	赤 木 達 郎
14	鹿 児 島 県	かごしましりつやましたしょうがっこう	し も か り や ま こ と
		鹿児島市立山下小学校	下 假 屋 誠
15	鹿 児 島 県	さつませんだいしりつひらさにししょうがっこう	い け だ ひ ろ し
		薩摩川内市立平佐西小学校	池 田 浩

# 教育長報告（6）

令和4年度川口市学校保健等優良学校（園）の決定について

## 1 学校保健

川口市優良学校		川口市努力学校		埼玉県学校保健優良学校への推薦校	
小学校	中学校	小学校	中学校		
安行小 前川小 芝樋ノ爪小 差間小 戸塚南小 里小 桜町小	南中 北中 安行中 岸川中 八幡木中	十二月田小 並木小 原町小 朝日東小 芝富士小 根岸小 東本郷小 東領家小	安行東小 戸塚東小 木曾呂小 中居小	東中 元郷中 幸並中 神根中 領家中 戸塚中 在家中 鳩ヶ谷中	芝樋ノ爪小 差間小 桜町小 安行中 岸川中
12校		20校		5校	

## 2 学校安全

川口市優良学校（園）		川口市努力学校（園）		埼玉県学校安全優良学校への推薦校（園）		
小学校・幼稚園	中学校	小学校・幼稚園	中学校			
仲町小 元郷小 新郷小 神根小 領家小 十二月田小 並木小 芝南小 神根東小 朝日東小	芝富士小 柳崎小 新郷南小 上青木南小 新郷東小 朝日西小 慈林小 里小 南平幼稚園	鳩ヶ谷中 里中	本町小 飯塚小 飯仲小 原町小 戸塚小 前川東小 差間小 東領家小 桜町小	舟戸幼稚園	芝中 上青木中 芝西中 岸川中	神根小 並木小 上青木南小 鳩ヶ谷中 南平幼稚園
21校（園）			14校（園）		5校（園）	

## 3 学校給食

川口市優良学校		川口市努力学校		埼玉県学校給食優良学校への推薦校	
小学校	中学校	小学校	中学校		
本町小 仲町小 青木中央小 新郷東小 差間小 東本郷小 辻小	八幡木中	飯塚小 並木小 原町小 前川小 芝富士小 柳崎小 新郷南小 芝中央小 慈林小	戸塚北小 木曾呂小 戸塚南小 里小 桜町小	東中 西中 南中 青木中 芝中 芝西中 榛松中 小谷場中 在家中 安行東中 鳩ヶ谷中 里中	本町小 新郷東小 東本郷小 辻小 八幡木中
8校		26校		5校	

4 学校歯科保健

川口市優良学校		川口市努力学校		埼玉県歯科保健コンクールへの推薦校	
小学校	中学校	小学校	中学校		
並木小 前川小 芝樋ノ爪小 新郷南小 慈林小 差間小 戸塚南小 辻小 里小 桜町小	南中 安行中 戸塚中 八幡木中 里中	本町小 飯塚小 青木北小 領家小 安行小 青木中央小 朝日東小 芝富士小 在家小 木曾呂小	北中 芝中 幸並中 仲町中 戸塚西中	並木小 前川小 芝樋ノ爪小 新郷南小 慈林小 差間小 戸塚南小 辻小 里小 桜町小	南中 安行中 戸塚中 八幡木中 里中
15校		15校		15校	

年間努力校	小学校	新郷東小	埼玉県歯科保健コンクールへの推薦校
	中学校	在家中	新郷東小

PTA活動優秀校	戸塚北小	埼玉県歯科保健コンクールへの推薦校
		戸塚北小

## 教育長報告（7）

「令和4年度埼玉県歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール」及び  
「令和4年度埼玉県歯・口の健康啓発標語コンクール」の受賞者について

### 1 埼玉県歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール受賞者

#### 【特別会長賞】

戸塚南小学校 6年 川和 星那  
他 2点

#### 【歯科医師会長賞】

戸塚南小学校 6年 反田 朱音  
安行中学校 2年 佐々木 幸也  
岸川中学校 3年 大原 葵生  
戸塚西中学校 3年 金子 結衣  
他 32点

#### 【優秀賞】

戸塚小学校 1年 木澤 英茉  
芝樋ノ爪小学校 3年 阪口 心優  
新郷小学校 4年 小野 水優  
鳩ヶ谷小学校 4年 藤野 詩  
並木小学校 5年 石川 心美  
安行小学校 5年 金子 和都  
原町小学校 6年 目黒 花梨  
北中学校 2年 高田 真仲  
他 82点

#### 【入賞】

差間小学校	1年	吉原 陽咲	原町小学校	2年	伊藤 大晴
原町小学校	2年	甫坂 柊奈	朝日西小学校	2年	中野 心海
戸塚綾瀬小学校	2年	田中 結美	青木北小学校	3年	白倉 怜
安行小学校	3年	佐藤 愛奈	原町小学校	3年	松原 奈央
朝日西小学校	3年	吉澤 芽瑠	青木中央小学校	4年	鈴木 彪心
東本郷小学校	4年	川島 莉杏	本町小学校	5年	藤原千悠里
戸塚小学校	5年	大塚 詩珠	戸塚南小学校	6年	内藤 香帆
北中学校	2年	山川 聖愛	領家中学校	3年	豊田 奈央
戸塚西中学校	3年	野田ひかる			

他 278点

特別会長賞

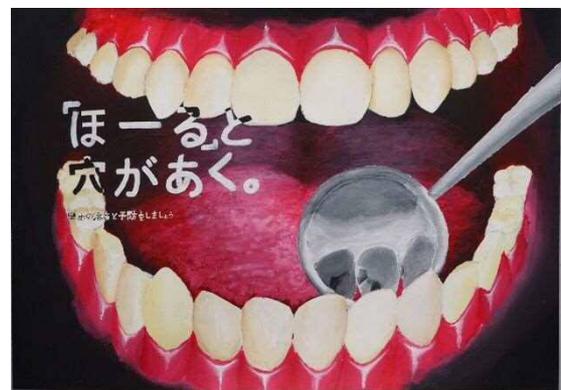


戸塚南小学校 6年 川和 星那

歯科医師会長賞



戸塚南小学校 6年 反田 朱音



安行中学校 2年 佐々木 幸也



岸川中学校 3年 大原 葵生



戸塚西中学校 3年 金子 結衣

優秀賞



戸塚小学校 1年 木澤 英茉



芝樋ノ爪小学校 3年 阪口 心優



新郷小学校 4年 小野 水優



鳩ヶ谷小学校 4年 藤野 詩



並木小学校 5年 石川 心美



安行小学校 5年 金子 和都



原町小学校 6年 目黒 花梨



北中学校 2年 高田 真仲

2 埼玉県歯・口の健康啓発標語コンクール受賞者

賞	学校名	学年	氏名	標語
会長賞	北中学校	1	義 皇甫	歯がぬけて 喜ぶ僕と 悲しむじいちゃん
	他 2点			
優秀賞	芝南小学校	3	ゲン ティン ズン	歯ブラシも 月に一度は 衣替え
	芝西小学校	6	保坂 結菜	よく噛んで 唾液のパワー 大掃除
	東本郷小学校	6	武内 柚葉	よくかめば かしこくなれる 成長期
	戸塚中学校	1	遠藤 詩	歯と心 欠かさずみがく 人になれ
	八幡木中学校	3	伊藤 倫花	笑おうよ リモート越しでも 白い歯で
	他 33点			
入賞	上青木南小学校	1	井上 晴仁	でてきたよ だいじにしよう おとなのは
	新郷小学校	2	采澤 京桜	まいにちのどりよくがわかる しかけんしん
	飯仲小学校	2	堀井 香音	さぼりなし まいにちハブラシ むしばなし
	青木中央小学校	3	酒井 陽絆	食べたあと 歯にありがとう 歯みがきで
	安行東小学校	3	長堀 友奏	むし歯きん 歯と歯の間 かくれんぼ
	元郷小学校	4	越智 勇翔	まもろうよ ぼくのみらいと はのみらい
	並木小学校	4	三原 佐菜	目指そうよ 持続可能な 白い歯を
	並木小学校	4	平藤 煌磨	自分の歯 ごはんを楽しむ パートナー
	前川小学校	4	西村 汐織	おいしいね この幸せは 歯のおかげ
	元郷小学校	5	目黒 楓子	自分の歯 平和にしようね 歯ブラシで
	在家小学校	5	村井 蘭朱	コロナ明け 笑い合いたい きれいな歯
	辻小学校	5	皆川 葉音	手洗いと 歯みがき欠かせぬ この時代
	桜町小学校	5	駒崎 亮祐	歯ブラシも 開いていれば 引退です
	元郷小学校	6	堀内 秀悟	歯みがきと 糸ようじして 歯の用心
	舟戸小学校	6	石田 絆愛	自分みがき はじめてみよう まず歯から
	根岸小学校	6	矢作 莉衣菜	あとでする たった一回 それがダメ
	東領家小学校	6	原 辰仁	あなたなら まだ選べるよ 歯の未来
	小谷場中学校	1	越智 理咲子	きれいな歯 きみの笑顔に 花そえる
	南中学校	2	吉田 桃	歯垢取りも 試行錯誤で 丁寧に
	元郷中学校	2	福田 春桜	歯の気持ち 君と生きたい いつまでも
	幸並中学校	2	市川 樹夏	おやすみの 一言前に 歯ブラシを
	安行東中学校	2	河原木 煌	ムシ歯ゼロ ムシ歯になっても 無視はゼロ
	榛松中学校	3	安田 光希	歯磨きは 毎日私の ショータイム
	小谷場中学校	3	岩瀬 花歩	一生涯 連れ添う自分の 歯を愛そう
	他 491点			

議案第111号

学校給食費の改定について

令和4年10月11日付川口市学校給食運営審議会から答申のあった学校給食費を次のとおり改定することについて、議決を求める。

記

1 改定内容

(1) 小学校給食費

	1食の単価	年額
改定前	238円	42,845円
改定後	273円	49,140円
引上額	35円	6,295円

(2) 中学校給食費

	1食の単価	年額
改定前	279円	50,215円
改定後	324円	58,320円
引上額	45円	8,105円

2 改定期日

令和5年4月1日

令和4年10月20日提出

川口市教育委員会教育長 井上 清之

令和4年10月11日

川口市教育委員会  
教育長 茂呂 修平

川口市学校給食運営審議会  
会長 井上 千春

学校給食費の改定について（答申）

令和4年7月22日付け学保発第41号で諮問されたことについて、当審議会の意見は、下記のとおりです。

記

当審議会は、教育委員会から諮問された学校給食費の改定について、承認依頼の内容に基づき審議いたしました。

昨今の物価高騰の中、令和4年度下半期の不足額については、小学校では1食あたり32円、中学校では1食あたり41円と見込み、この不足分については新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、保護者負担の軽減に取り組む予定であることが、令和4年度第1回川口市学校給食運営審議会で報告されたところがあります。この審議会においても、物価高騰は今後も続くことが予想されるため、学校給食費の単価を見直す時期に来ているのではないか、という意見が出されました。

川口市の学校給食費は、平成26年の消費税改定に伴いその増額分を改定しましたが、物価の変動に伴う改定は平成22年以来実施しておりません。この間に牛乳は20%の上昇、主食の主なものは8%から31%の上昇があり、特に今年は多くの食品において値上げが行われているところでもあります。令和5年度の学校給食費については、これらの物価上昇を総合的に検討した結果、小学校は273円、中学校は324円の価格が妥当であるとの結論に至りました。

年額にすると小学校で約6,300円、中学校で約8,100円の値上げとなります。やむを得ないという意見がある一方、物価高騰は子育て世帯の生活全般への影響が大きく、保護者負担の増加を懸念する意見もあり、令和4年度の対応と同様に、令和5年度についても保護者負担軽減策を講じて欲しいという意見がありました。

今後も引き続き、児童生徒に安全安心で豊かな学校給食を提供し続けていただくよう、併せて要望いたします。

# 学校給食費改定関連資料

## 1 川口市の学校給食費

(1) 平成以降の学校給食費 (単位:円)

年度	小学校		中学校		備考
	単価	月額	単価	月額	
H1	消費税導入 (3%)				
H3	208	3,400	244	4,000	9月から改定
H9	消費税改定 (3%⇒5%)				
H10	220	3,600	260	4,250	9月から改定
H22	232	3,800	272	4,450	
H23	公会計導入				
H26	消費税改定 (5%⇒8%)				
H26	238	3,895	279	4,565	消費増税に伴う改定

※ 消費税の影響を考慮しない、実質的な価格改定は平成22年度が最後

(2) 令和4年度の学校給食費 (単位:円)

	単価			月額	年額
	主食・副食	牛乳	合計		
小学校	185	53	238	3,895	42,845
中学校	226	53	279	4,565	50,215

※ 年額は、月額×11 (8月を除いた11か月) で算出

※ 1食×提供食数で保護者負担額を最終的に確定し、年度末に精算

(3) 物価高騰への対応

物価高騰により、現状の学校給食費で給食を提供し続けることが難しくなってきたことから、令和4年度下半期分について「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を活用することで物価高騰による不足見込み額について対応し、令和4年度中は不足分に関して保護者負担を求めないこととした。

なお不足見込額は、小学校で1食当たり32円（1食単価270円）・中学校で1食当たり41円（1食単価320円）。約1億4,700万円を令和4年9月補正予算に計上。

(4) 令和4年度学校給食費 近隣市町村との比較 (単位：円)

自治体	小学校		本市との差額		中学校月額		本市との差額	
	単価	月額	単価	月額	単価	月額	単価	月額
川口市	238	3,895	—	—	279	4,565	—	—
さいたま市	260	4,380	22	485	317	5,130	38	565
蕨市	256	4,200	18	305	301	4,900	22	335
戸田市	244	4,000	6	105	281	4,600	2	35
越谷市	244	4,000	6	105	296	4,850	17	285
川越市	251	4,350	13	455	303	5,250	24	685
上尾市	250	4,300	12	405	310	5,200	31	635
草加市	255	4,300	17	405	303	5,100	24	535

※各数値は令和4年9月1日現在

## 2 令和5年度学校給食費について

物価上昇に対応した学校給食費を算出するにあたっては、実質的な学校給食費の改定を行った平成22年の単価を基準とし、次のとおり算出をした。

### (1) 価格の算出根拠について（1食当たり）

- 牛乳、主食は公益財団法人埼玉県学校給食会が定めた令和4年度上半期の単価
- 小学校の副食費は、平成22年の価格に令和4年8月の食料の消費者物価指数上昇分1.177を乗じた額
- 中学校の副食費は、平成22年の価格に令和4年8月の食料の消費者物価指数上昇分1.177を乗じ、令和3年の学校給食摂取基準改正により、鉄、ビタミンC、食物繊維の摂取基準変更相当分として5円を上乗せした額

## 【小学校】

(単位：円)

	牛乳	主食	副食	合計	学校給食費
H22	44.74	45.22	142.04	232.00	232
R5	53.49	52.32	167.18	272.99	273

## 【中学校】

(単位：円)

	牛乳	主食	副食	合計	学校給食費
H22	44.74	62.79	164.47	272.00	272
R5	53.49	71.90	198.58	323.97	324

## (2) 主食・牛乳の価格推移 (平成22年度～令和4年度)

(単位：円 (税込))

年度	牛乳	白飯		地粉うどん		ホット中華めん		子供パン	
		小 70 g	中 100 g	小 70 g	中 100 g	小 70 g	中 100 g	小 50 g	中 70 g
H22	44.74	46.50	66.43	45.21	55.04	43.20	52.52	47.44	52.16
H23	45.69	45.40	64.86	45.07	54.83	42.18	51.07	47.39	52.08
H24	46.52	47.11	67.30	43.62	52.77	41.82	50.57	47.16	51.74
H25	46.87	50.06	71.51	44.04	53.30	42.27	51.15	47.69	52.23
H26	50.20	48.69	69.56	45.92	55.54	44.31	53.64	49.58	54.33
H27	51.57	45.56	65.09	46.39	56.13	44.66	54.06	49.76	56.87
H28	51.71	46.51	66.44	46.58	56.35	44.85	54.28	50.16	54.91
H29	51.89	48.44	69.20	47.30	57.23	45.51	55.08	50.40	55.24
H30	52.27	50.86	72.66	47.82	57.83	46.21	55.95	51.24	56.15
R1	53.01	51.40	73.73	48.94	59.29	46.93	56.85	52.25	57.23
R2	53.02	52.09	74.41	49.79	60.29	47.57	57.56	56.26	61.21
R3	53.13	49.72	71.03	57.39	69.24	54.92	66.21	57.35	62.55
R4	53.49	50.22	71.74	59.12	71.41	56.57	68.29	59.39	64.92
平成22年度からR4年度の価格推移									
金額	8.75	3.72	5.31	13.91	16.37	13.37	15.77	11.95	12.76
比率	120%	108%	108%	131%	130%	131%	130%	125%	124%

### (3) さいたま市の消費者物価指数の推移

(平成 22 年 = 1、指数)

品目	H22	H26	R1	R2	R3	R4.8月
穀類	1.000	1.035	1.149	1.133	1.117	1.211
魚介類	1.000	1.143	1.319	1.285	1.347	1.442
肉類	1.000	1.044	1.137	1.145	1.177	1.233
乳卵類	1.000	1.018	1.059	1.032	1.032	1.048
野菜・海藻	1.000	0.994	1.050	1.066	1.044	1.059
果物	1.000	1.064	1.229	1.293	1.296	1.392
食料	1.000	1.054	1.128	1.132	1.138	1.177

※総務省統計局の消費者物価指数を基に指数を算出

## 3 価格改定の効果

- 現在よりも多くの食品食材の使用が可能になる
- 果物やデザート回数の増加
- 行事食や地産地消の充実
- 安価な外国産食品の使用が減り、安全安心な学校給食の提供が増加

## 4 令和4年度 川口市学校給食運営審議会の経緯

### ● 第1回 令和4年6月30日(木)

〈議題〉 物価高騰による学校給食費への影響について

#### 【事務局から】

- 物価の高騰が学校給食にも影響を与えている
- 現状の給食費と比較し、小学校では1食当たり32円・中学校では1食当たり41円が不足しているの見込んでいる。この不足見込額については、国の「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を活用することで対応し、保護者負担は求めない方向で調整中。

#### 【委員から】

- 物価高騰は今年度だけなのかと考えるとそうは思えない。現場の栄養士も、現在の単価で質を保った給食を提供するのは難しいとの意見であり、学校給食費の単価を見直す時期に来ているのではないかと。

- 第2回 令和4年8月30日（火）  
第1回の結果を教育委員会に報告した結果、教育委員会から審議会に対し学校給食費の改定に関して諮問がなされた。

**【委員からの意見】**

- 近隣の自治体を見ても、本市の学校給食費が一番安い部類である。
- 改定はやむを得ないものとも思うが、今まで改定してこなかったのはなぜか
- 食材価格等も高騰しており、価格の改定はやむを得ないものとするが、保護者への説明は丁寧にしてほしい
- 令和4年度は補助があるとのことだが、来年度以降補助はないのか。

**【事務局から】**

- 多くの自治体で物価高騰対応への議論が進んでいる。物価高騰分については国庫補助が利用できるため、ほとんどの自治体が活用するのではないか。
- 価格については、今後は定期的に議論する場を設けていきたいと考えている。
- 来年度以降の補助については、今回の議論で出た意見として、今後教育委員会に報告する。

- 第3回 令和4年10月6日（木）  
第2回で出た意見をもとに、事務局で来年度の学校給食費案を作成。事務局が案について説明する。

**【事務局案】**

- 平成22年から令和4年の消費者物価指数の上昇分等を参考に、令和5年度学校給食費を1食当たり小学校273円・中学校324円と算出。

事務局からの説明後、答申について議論。上記金額を来年度の学校給食費として答申すること、答申には保護者負担の軽減も併せて検討することを求める旨の文言を盛り込むことを決定。

## 9月市議会定例会の概要について

川口市教育委員会

令和4年9月市議会定例会 一般質問質疑応答概要 <span style="float: right;">(教育総務課)</span>	
<p>&lt;質問概要&gt;</p> <p>宇田川 好秀 議員 (自民)</p> <p>8 旧県陽高等学校の今後の利活用について</p> <p>(要望)</p> <p>効果的な手法で、将来の本市の有効な財源にできるよう要望する。</p> <p>松本 進 議員 (公明)</p> <p>8 地域問題について</p> <p>(2) 芝早朝ソフトボール連盟の会場の整備について</p> <p>イ 芝中央小学校の防球ネットについて</p>	<p>&lt;答弁概要&gt;</p> <p>(教育総務部長)</p> <p>A 旧県陽高等学校は、長年にわたり地域社会に貢献できる人材の育成を目指し、本市教育振興の一翼を担ってきた。</p> <p>閉校後の現在においても、校舎の一部を県内初の中学校夜間学級「芝西中学校陽春分校」として、生徒の学び直しの意欲や様々な学びのニーズに対応する学習の場として活用している。</p> <p>今後、令和6年2月に旧芝園小学校敷地内に新校舎が完成後、旧県陽高等学校から移転が完了し、芝西中学校陽春分校としての利用が終了した際には、売却を前提に関係部局と連携して取り組んでいきたいと考えている。</p> <p>(教育総務部長)</p> <p>A 学校施設の改修については、児童生徒等が安全・安心に学校生活を送れるよう、計画的に実施しているところである。</p> <p>芝中央小学校の南側への防球ネットの設置については、学校外への危険防止策として</p>

<p>芝崎 正太 議員（公明）</p> <p>1 1 教育を支える新たな役職と部署の設置について</p> <p>(1) 副教育長の設置について</p>	<p>有効であると捉えている。</p> <p>こうしたことから、学校及び関係部局と調整を図りながら設置方法などについて調査、研究していきたいと考えている。</p> <p>（教育総務部長）</p> <p>A 本市教育委員会事務局は、教育総務部と学校教育部の2部体制としており、教育行政の執行にあたっては、相互に連携を図りながら組織的に取り組んでいる。また、事務職員のほか、指導主事、管理主事等さまざまな職種の職員がそれぞれの役割を担い、教育力向上や文化・スポーツの振興に努めているところである。</p> <p>議員提案の副教育長については、埼玉県やさいたま市では設置されているが、本市におきましては、現在の2部体制を維持し、今後も本市教育行政を推進していきたいと考えている。</p>
<p>前原 博孝 議員（自民）</p> <p>6 地域の問題について</p> <p>(4) 新郷南小学校非常階段の改良について</p> <p>・非常階段に屋根とスリップ止めの早期設置について</p>	<p>（教育総務部長）</p> <p>A 学校施設は、児童生徒等の学習・生活の場であるだけでなく、災害時には避難所となることから、安全性の確保が重要であると捉えている。</p> <p>新郷南小学校の非常階段については、安全な利用の確保ができるよう、学校及び関係部局と調整を図りながら改良について検討していきたいと考えている。</p>

<p>野口 宏明 議員（自民）</p> <p>9 地域の課題</p> <p>(1) 鳩ヶ谷小学校北校舎の改築に向けて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・老朽化しているプールを屋上に移設することについて</li> </ul>	<p>（教育総務部長）</p> <p>A 鳩ヶ谷小学校については、北校舎が築後64年となり、劣化状況調査の結果からも、建て替えを早期に計画しなければならない学校施設の一つと捉えている。</p> <p>北校舎改築時にプールを屋上に設置することについては、校舎の規模や形状を考慮して十分な広さを確保する必要があることから、関係部局と連携し検討していきたいと考えている。</p>
<p>福田 洋子 議員（公明）</p> <p>1 新型コロナウイルス感染症対策について</p> <p>(5) 「エアロゾル感染」対策エアフィルターの設置について</p> <p>ア 市内の小中学校普通教室への設置について</p>	<p>（教育総務部長）</p> <p>A 小中学校における新型コロナウイルス感染予防対策としては、空調機を使用する場合においても、教室の座席を可能な限り離し、常時、窓を開け、普通教室などの換気を行っているところである。</p> <p>こうしたことから、空調機に「エアロゾル感染」対策エアフィルターを設置している施設を参考に効果や、経費等を検証し設置の必要性について調査、研究していきたいと考えている。</p>
<p>益田 みなみ 議員（自民）</p> <p>6 地域の課題について</p> <p>(1) 差間地区にある学校用地の活用</p>	<p>（教育総務部長）</p> <p>A 差間地区にある学校用地については、図</p>

<p>について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今後の計画について</li> </ul> <p>(要望)</p> <p>子どもたちが集い、遊びや学び等、成長の機会が得られるような施設が設置できるよう要望する。</p>	<p>書館から遠く、利用しにくい方々にも気軽に本をご利用いただくために、移動図書館「あおぞら号」の巡回場所として利活用しているところである。</p> <p>当該用地の今後の利活用計画については、売却を前提に検討するとともに、その一部に公共施設の設置が可能か関係部局と検討していきたいと考えている。</p>
--	--

令和4年9月市議会定例会 一般質問質疑応答概要 <span style="float: right;">(生涯学習課)</span>	
<p>&lt;質問概要&gt;</p> <p>松本 進 議員 (公明)</p> <p>7 成年年齢引き下げに対する市の対応について                      (2) 「川口市はたちの集い」の考え方と今後の開催予定について</p> <p>福田 洋子 議員 (公明)</p> <p>7 福祉、保健に関わる人にやさしい支援策について                      (1) 高齢者の健康維持について                      ウ 公民館への健康器具設置について                      ・公民館のロビーなどへの設置について</p>	<p>&lt;答弁概要&gt;</p> <p>(教育総務部長)</p> <p>A 「川口市はたちの集い」は、18歳の多くの方が受験や就職など、進路決定の大切な時期と重なることから、成年年齢の引き下げにかかわらず、従来どおり20歳を迎える方を対象に開催することとしている。</p> <p>今後においても、その年度に20歳を迎える方を対象として、「成人の日」に開催していきたいと考えている。</p> <p>(教育総務部長)</p> <p>A 公民館においては、健康体操教室など、高齢者の健康維持に関わる事業を開催しており、多くの市民の皆様にご参加いただいているところである。</p> <p>公民館のロビーなどに健康器具を設置することについては、こうした事業の参加者をはじめ、様々な目的で公民館を訪れる方のニーズを把握しながら、設置場所やどの様な器具が設置できるか前向きに研究していきたいと考えている。</p>

令和4年9月市議会定例会 一般質問質疑応答概要 <span style="float: right;">(文化推進室)</span>	
<p>&lt;質問概要&gt;</p> <p>木岡 たかし 議員 (立憲)</p> <p>5 美術館にかかわる調査の進捗状況について</p> <p>(1) 2022年度6月補正での調査に基づく進捗状況について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・調査の進捗状況はどうなっているか</li> </ul> <p>(2) 市立美術館構想にかかわる報道の真偽について</p> <p>ア 建設地は決定したのか</p> <p>イ 建設予定額について</p> <p>(再質問)</p> <p>(2)イについて、現在行っている調査によって、概算工事費はでるのではないか。</p>	<p>&lt;答弁概要&gt;</p> <p>(教育総務部長)</p> <p>A 現在、川口総合文化センター・リリアの隣接地について、当該地の状況や既存施設の状況、技術的な課題など、建設の可能性について調査を行っているところである。</p> <p>(教育総務部長)</p> <p>A 美術館建設用地の候補としては、栄町3丁目11番地区、及び、川口総合文化センター・リリア隣接地の2か所がある。</p> <p>今後、リリア隣接地における調査結果をもとに、速やかに比較検討を行い、早期に建設用地を決定していきたいと考えている。</p> <p>(教育総務部長)</p> <p>A 美術館建設に要する予定額については、調査の結果、川口総合文化センター・リリア隣接地に建設することの優位性が認められた場合には、その後実施する基本設計の中で建設予定額の積算を行っていく。</p> <p>(教育総務部長)</p> <p>A 現在行っている調査の結果をもとに、概算工事費について算出する予定である。</p>

<p>(2) アについて、今回の調査結果がでたら、建設についてもゼロベースで再検討すべきではないか。</p> <p>芝崎 正太 議員 (公明)</p> <p>3 美術品の寄贈について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・寄贈を受ける判断の厳格化を</li> </ul> <p>(要望)</p> <p>将来に残すものとして、川口市の寄贈品は素晴らしいと評価されるように努めてほしい。</p> <p>前原 博孝 議員 (自民)</p> <p>3 美術館建設について</p> <p>(1) 事業はどこまで進んでいるのか</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補正予算に関連する事業の進捗状況はどのようになっているか</li> </ul>	<p>(教育総務部長)</p> <p>A 現在行っているリリア隣接地における調査結果をもとに、速やかに比較検討を行い、早期に建設用地を決定していきたいと考えている。</p> <p>(教育総務部長)</p> <p>A 美術館には展示室や展示ホール、バックヤード等、備えるべき多くの施設があり、収蔵施設にさける面積にも限りがあるなか、将来にわたり収蔵施設に不足を生じさせないためには、寄贈の入口である「美術作品選考会議」での厳格なる審査が重要であると考えている。</p> <p>このことから、選考会議においては、寄贈作品が市や県の著名な作家の代表作であるか、また、市として将来に引き継いでいくべき作品であるか、などの観点から厳格に選考していきたいと考えている。</p> <p>(教育総務部長)</p> <p>A 美術館建設基本調査業務委託において、現在、川口総合文化センター・リリア隣接地について、当該地の状況や既存施設の状況、技術的な課題など、建設の可能性について調査を行っているところである。</p>
--	--

	<p>この結果をもとに、もう一方の候補地である栄町3丁目11番地区との比較検討を速やかに行い、早期に建設用地を決定していきたいと考えている。</p>
<p>(2) 展示ホールが整備されると聞いているが、どのようなものになるのか</p>	<p>(教育総務部長)</p> <p>A 美術館の展示ホールについては、座席が固定されたものではなく、川口駅前市民ホール・フレンジィアのようなホールを整備する予定である。</p> <p>この展示ホールでは、市美術展など大きな美術展覧会のほか、コンベンション、パーティー、音楽コンサートなど、多目的な利用が可能となるものである。</p>
<p>(3) 展示室とバックヤードの規模はどのように考えているか</p>	<p>(教育総務部長)</p> <p>A 昨年6月に策定した「川口市美術館建設基本計画」において、美術館全体の施設規模を、延床面積約4,300平方メートルで計画している。</p> <p>このうち、展示室として、約1,100平方メートル、バックヤードとして、作品の収蔵庫や4トン車での搬出入ができるトラックヤードなど、約500平方メートルを計画している。</p>
<p>(4) 事業予算はいくらか ・美術館建設に要する事業予算はどの程度となるのか</p>	<p>(教育総務部長)</p> <p>A 美術館建設に要する事業予算については、現在実施している調査の結果、川口総合文化センター・リリア隣接地に建設することの優位性が認められた場合には、その後実施する基本設計の中で、建設予定額の積算を行っていく。</p>

<p>矢野 由紀子 議員（共産）</p> <p>6 川口駅周辺のまちづくりは市民の手で</p> <p>(2) 美術館建設予定地の今後の計画について</p> <p>・市民が置き去りとならないよう、今後の美術館建設計画をどのように進めていくのか</p> <p>(要望)</p> <p>改めて市民の声を聞いて欲しい。パブリックコメントを行うとのことだが、これまでの経緯の説明責任をしっかりと果たしてほしい。</p>	<p>(教育総務部長)</p> <p>A 現在、川口総合文化センター・リアアの隣接地について、当該地の状況や既存施設の状態、技術的な課題など、建設の可能性について調査を行っているところである。</p> <p>この調査結果をもとに、もう一方の候補地である栄町3丁目11番地区との比較検討を速やかに行い、早期に建設用地を決定していきたいと考えている。</p> <p>また、建設用地が変更となり、基本計画を改定する場合には、パブリック・コメントを実施し、市民の皆様の意見を伺っていきたいと考えている。</p>
--	---

令和4年9月市議会定例会 一般質問質疑応答概要 <span style="float: right;">(文化財課)</span>	
<p>&lt;質問概要&gt;</p> <p>前原 博孝 議員 (自民)</p> <p>4 歴史資料館建設について</p> <p>(要望)</p> <p>文化財保存の現状を鑑み、また、本市の大切な歴史的財産であるため、早急な検討を要望する。</p>	<p>&lt;答弁概要&gt;</p> <p>(教育総務部長)</p> <p>A 文化財センター及び郷土資料館は、本市の歴史・文化を発信するとともに、歴史学習の拠点として、資料の展示やそれぞれが連携して企画展などを開催し、文化の高揚を図っている。現在は、東本郷曲輪遺跡で出土された、馬の装飾品等の保存処理を行い、一般公開に向けた準備を進めているところである。</p> <p>議員提案の歴史資料館については、本市において、更なる文化の高揚を図るうえで、必要な施設と認識している。その一方で、建設にあたっては、建設用地や整備に要する財源の確保等の課題もあることから、川口市公共施設等総合管理計画を踏まえて、施設の在り方等について調査・研究していきたいと考えている。</p>

令和4年9月市議会定例会 一般質問質疑応答概要		(科学館)
<p>&lt;質問概要&gt;</p> <p>福田 洋子 議員 (公明)</p> <p>5 科学館利用について</p> <p>(1) 天文台について</p> <p>ア イベントの開催状況と今後の活用について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍前から現在までの開催状況と参加人数、及び今後の活用について</li> </ul> <p>イ 観測体験と講習会について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・望遠鏡の操作体験及び講習会を実施できないか</li> </ul>	<p>&lt;答弁概要&gt;</p> <p>(教育総務部長)</p> <p>A 天文台では、定期的に夜間観測会やガイドツアーを開催し、このほか、月食などの特別な天文現象時には特別観測会を実施している。コロナ禍前の令和元年度の参加人数は合わせて2, 154人であった。</p> <p>また、コロナ禍において代替え事業として行った天文台夜間天体ライブ配信の総アクセス数は、令和2年度16, 165回、令和3年度35, 433回であった。</p> <p>さらに、8月27日の土星特別観測会では定員100人に対して776人の申込みがあったところである。</p> <p>今後も、太陽の専門的な観測に加え、広く天文現象を体験していただけるよう、天文台を活用した観測会等の実施に努めていきたいと考えている。</p> <p>(教育総務部長)</p> <p>A 科学館の3台の天体望遠鏡は、それぞれが複数の機器と接続されたネットワークを構成し、極めて精度が高い動作をすることから、専門的な知識と熟練された技能を有する専門の職員が操作しており、施設の安全管理を含めた、安定的な事業を継続的に実施するためには、一般の方の操作体験及び、操作利用を目的とした講習会の実施は難しいものと考えている。</p>	

<p>(2) リピーターを増やすための取り組みについて</p> <p>(要望)</p> <p>今後も魅力満載の企画などで、更に科学館を幅広い世代の方に知っていただき、アピールするようお願いしたい。</p>	<p>今後は、望遠鏡と天体の解説を通じて、多くの参加者に天体観測に触れる機会を提供するとともに、スマートフォン等による、天体写真の撮影ができる観測会の実施について、検討していきたいと考えている。</p> <p>(教育総務部長)</p> <p>A 科学館では、SNSを活用した広報活動の充実をはじめ、各年齢層に合わせた専門的な科学講座の開設や、年2回の特別展の開催、さらには科学教室の受講回数に応じた修了証の発行や記念品の贈呈などを実施している。</p> <p>また、プラネタリウムでは年4回、季節ごとに番組を更新するとともに、当日の星空解説や特別投影により常に新しい発見のある科学館であるよう努めている。</p> <p>開館20周年を迎えるにあたり、国立天文台、国立科学博物館をはじめとした、関係機関との連携をさらに深めるとともに、関連団体・企業などと協力し、多くの方々に、リピーターとなっただけの魅力ある事業の実施について、検討していきたいと考えている。</p>
--	--

令和4年9月市議会定例会 一般質問質疑応答概要 <span style="float: right;">(スポーツ課)</span>	
<p>&lt;質問概要&gt;</p> <p>飯塚 孝行 議員 (自民)</p> <p>5 赤井少年サッカー場について</p> <p>(1) 雨水処理について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設内での雨水処理について</li> </ul> <p>(2) 地元町会等への開放について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設利用がない時間帯の貸出について</li> </ul>	<p>&lt;答弁概要&gt;</p> <p>(教育総務部長)</p> <p>A 赤井少年サッカー場のグラウンドは流域貯留施設として雨水を一時的に貯留しながら、側溝に流れた雨水を排水柵から徐々に排水することで、近隣への雨水の流出を抑制しているところである。</p> <p>今後も、施設内における雨水の処理対策については、関係部局と連携のうえ協議していきたいと考えている。</p> <p>(教育総務部長)</p> <p>A 赤井少年サッカー場は、少年用人工芝サッカー場とサブグラウンドを有し、中学生以下で構成する団体が利用できる有料施設となっており、週末や祝日には大会が開催されるなど、多くの皆様にご利用いただいているところである。</p> <p>こうした中、議員指摘の、学校の長期休業期間を除く平日において利用がない時間帯については、利用状況に応じた施設の有効活用を図る観点から、地元町会など各団体の施設利用について検討していきたいと考えている。</p>

令和4年9月市議会定例会 一般質問質疑応答概要 <span style="float: right;">(庶務課)</span>	
<p>&lt;質問概要&gt;</p> <p>木岡 たかし 議員 (立憲)</p> <p>1 子育てを全力応援する川口市に向けて、子育て予算・教育予算の抜本的増額を</p> <p>(2) 教育予算の抜本的増額で教育にお金のかからない街づくりを</p> <p>エ 川口市奨学資金貸付制度の所得制限の撤廃を</p> <p>オ P T Aからの寄附などの扱いについて</p> <p>・実態把握をすべきと考えるがいかがか</p>	<p>&lt;答弁概要&gt;</p> <p>(学校教育部長)</p> <p>A 本市の奨学資金貸付制度は、条例において、経済的な理由により修学が困難な者に対して、奨学資金を貸し付け、有用な人材の育成に資することを目的に定めているところである。</p> <p>そのため、所得制限の撤廃は考えていないが、奨学資金を必要とする、より多くの学生に対し支援が行えるよう、令和3年度受付分から、所得制限を緩和したところである。</p> <p>(学校教育部長)</p> <p>A P T Aからの寄附などについては、学校ごとにばらつきがあるものの、より教育活動を充実させるため有効に活用されていることは認識している。</p> <p>今後のP T Aからの寄附などの扱いについては、地域・学校ごとの特性などもあることから、まずは正確な実態把握に努めていきたいと考えている。</p>

令和4年9月市議会定例会 一般質問質疑応答概要		(学務課)
<p>&lt;質問概要&gt;</p> <p>松本 幸恵 議員 (共産)</p> <p>2 安心して子育てできるまちへ (2) 学童保育の環境整備を イ 無線LANの整備を</p> <p>(再質問) 2 (2)イについて、学校のなかの施設を使用して対応しているとのことだが、学童保育としての今後の対応は。</p> <p>7 学校でのパワーハラスメント防止と調査の徹底を (1) パワハラ相談とメンタル不調の実態について</p>	<p>&lt;答弁概要&gt;</p> <p>(学校教育部長)</p> <p>A 本市放課後児童クラブにおけるGIGAスクール端末の使用については、現在のところ、学校の特別教室の活用等により対応することとしている。</p> <p>そのため、放課後児童クラブ室における無線LANについては整備していないものの、今後は、学校や関係部局と連携し、適切に対応していく。</p> <p>(学校教育部長)</p> <p>A 本市放課後児童クラブにおける無線LANの整備については、GIGAスクール端末の使用に伴う様々な課題について、関係部局と整理し、児童の学びの機会の充実が図られるよう努めていく。</p> <p>(学校教育部長)</p> <p>A 学校でのハラスメントに関する相談については、市教育委員会にも年に数件の相談がある。ここ数年は、相談件数が増加傾向にあるため、丁寧に聞き取りを行っているところである。</p> <p>また、メンタルヘルス調査とハラスメントのクロス調査については実施をしていない。しかしながら、ハラスメントに関する相談が</p>	

<p>(2) ハラスメント認定・調査までの方策の改善を</p> <p>8 コロナ禍でのケアワーカー等への支援策を</p> <p>(1) 2022年9月までの処遇改善の状況と10月以降の対応について ウ 学童保育</p>	<p>あった学校については、市教育委員会が個別にメンタルヘルス調査の結果を重点的に確認するとともに、必要に応じて指導、助言を行っているところである</p> <p>(学校教育部長)</p> <p>A ハラスメントの相談については、学校内だけでなく、市教育委員会でも窓口を設け、丁寧に対応している。また、相談者が被害を受けた本人ではなく第三者の場合でも、事実関係の確認や当事者に対する聞き取り等の調査を行い、迅速かつ丁寧な対応に努めているところである。</p> <p>(学校教育部長)</p> <p>A 国によるこの度の処遇改善については、本市放課後児童クラブにおいても、その対象者に対し各委託事業者を通じて、昨年度2月分から実施されている。</p> <p>今年度4月から9月分も引き続き実施されており、10月以降についても継続して実施していく。</p>
---	---

<p>木岡 たかし 議員（立憲）</p> <p>6 夜間の学校施設の利用時におけるエアコンの使用について</p>	<p>（学校教育部長）</p> <p>A 中学校体育館のエアコンの使用については、授業や部活動、避難所開設時での使用を目的としており、現在、社会教育団体等の利用時にエアコンを使用することは想定していない。</p> <p>しかしながら、今後の社会情勢や部活動の地域移行、さらには他自治体の状況等を参考にしながら、関係各課とともに調査・研究していく。</p>
<p>芝崎 正太 議員（公明）</p> <p>10 教育について</p> <p>(3) 教員の支援について</p>	<p>（学校教育部長）</p> <p>A 教員の支援につながるものとして、学校における働き方改革の推進は、不可欠なものであると捉えている。</p> <p>各学校において、業務内容の改善や学校事務の効率化を図るとともに、本市においても昨年8月に「学校における働き方改革基本方針」を策定した。</p> <p>本年度は、さらなる教員の支援につながる川口市学校負担軽減委員会を立ち上げ、一層推進している。</p>
<p>野口 宏明 議員（自民）</p> <p>9 地域の課題</p> <p>(2) 中居小学校放課後児童クラブ室の増設について</p>	<p>（学校教育部長）</p> <p>A 中居小放課後児童クラブの増設する建物は、現在の放課後児童クラブ室の隣に、延床面積約306平方メートル、100人規模のものを建設予定である。</p> <p>今後は、10月中に設計に係る手続きの完</p>

<p>(3) 辻小学校放課後児童クラブ室の移転について</p>	<p>了後に着工し、令和5年1月末に完成の予定であり、完成後は、旧放課後児童クラブ室と併せ、定員180人規模の放課後児童クラブ室として整備するものである。</p> <p>(学校教育部長)</p> <p>A 辻小放課後児童クラブの設置場所については、これまで様々な視点から検討を重ねてきたものの、学校の教育活動等への影響から現在地での運営となっている。</p> <p>また、現在の放課後児童クラブ室の建物は、地域の方が使用する集会所も併設されていることから、今後の整備についてはさらに検討する必要があると考えている。</p> <p>一方で、児童がより安全安心に過ごせる環境の確保は重要と捉えていることから、今後も、学校や関係部局と連携しつつ、総合的な視点から整備に努めていく。</p>
---------------------------------	---





<p>(2) 不登校児童・生徒に対する市の対策について</p> <p>(要望)</p> <p>民間活力との連携強化を要望する。</p>	<p>(学校教育部長)</p> <p>A 本市の不登校対策としては、年3回の「保護者と共に不登校を考える会」の実施をはじめ、小中学生対象の適応指導教室において、電話・来室での対応に加え、新たにオンラインによる不登校対策を含めた教育相談を個々のニーズに応じて実施している。</p> <p>また、各学校においては、本市教育委員会作成の教員向け指導資料「不登校対策のポイント」を活用した教職員研修会の実施、担当指導主事の生徒指導学校訪問による、不登校対策について重点的に指導を行っている。</p> <p>併せて、市立学校長会議等にて、指導要録上の出席扱いについても適切に対応するよう指導し、不登校児童・生徒の減少に努めている。</p>
<p>(3) 不登校特例校の市内設置について</p> <p>(再質問)</p> <p>5 (3)について、芝西中学校陽春分校新校舎の昼間の時間帯を活用して、不登校特例校を併設することについて、市の見解は。</p>	<p>(学校教育部長)</p> <p>A 不登校特例校は、児童生徒の実態に応じた独自の教育活動を可能とし、同じ悩みを持つ児童生徒が、学校で共に学ぶ環境をつくるとともに、卒業後の進路選択の幅が大きく広がる、大変意義のあるものと認識している。このことから、今後も、施設の有効活用の視点を踏まえながら、他の自治体の先進事例をもとに調査研究していきたいと考えている。</p> <p>(学校教育部長)</p> <p>A 令和6年4月に開設予定の芝西中学校陽春分校新校舎を不登校特例校として併設することについては、新校舎における教育活動開始後の状況を踏まえ、調査研究していく。</p>

<p>(要望)</p> <p>芝西中学校陽春分校新校舎と不登校特例校の併設について、施設の有効活用による費用対効果を調査し、前向きに検討することを要望する。</p> <p>松本 幸恵 議員 (共産)</p> <p>3 特別支援教育の取り組みの推進を</p> <p>(1) 特別支援学級設置率を早期に100%に</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・来年度以降の設置の見通しと全校設置に向けた方策</li> </ul> <p>(要望)</p> <p>早期に設置率100%の実現、肢体不自由特別支援学校設置を要望する。</p> <p>(2) 特別支援学級での教員等の増員を</p>	<p>(学校教育部長)</p> <p>A 市内の特別支援学級の設置については、令和4年度に小学校4校、中学校2校に設置した。また、令和5年度も新たに小学校2校、中学校2校に特別支援学級を設置することで、設置率は68%となる予定である。</p> <p>引き続き、対象児童生徒数の推移、学校施設等の状況を考慮するとともに、適正規模、適正配置を目指し、全校設置も含め、計画的に設置を進めていく。</p> <p>(学校教育部長)</p> <p>A 教員の増員については、教員の定数が標準法で定められていることから、増員は難しいものと認識している。今後も引き続き、国の動向を注視するとともに、教員の増員について県教育委員会に働きかけていく。</p> <p>また、特別支援学級等補助員の増員については、児童生徒数や学級数に応じて配置しているが、特別支援学級設置校の教育的ニーズに応じられるよう、年々配置人数を増やしているところである。</p>
---	---

<p>(再質問)</p> <p>3 (2)について、特別支援学級設置校には補助員を複数配置することを基本としてはどうか。</p> <p>木岡 たかし 議員 (立憲)</p> <p>1 子育てを全力応援する川口市に向けて、子育て予算・教育予算の抜本的増額を</p> <p>(2) 教育予算の抜本的増額で教育にお金のかからない街づくりを</p> <p>ウ 教材費の無償化を</p>	<p>(学校教育部長)</p> <p>A 特別支援学級等補助員については、年々配置人数を増やしているところではあるが、引き続き、各学校の教育的ニーズに応えられるよう適正配置に努めていく。</p> <p>(学校教育部長)</p> <p>A 教材費の保護者負担の軽減を図ることは、本市として重要な課題と捉えている。</p> <p>しかしながら、議員提案の教材費の無償化については、予算上の課題が大きいことから、現状においては難しいものと考えている。</p> <p>今後も引き続き、教材費の負担軽減について、教材の精選や既存備品の利活用等の見直しについて各学校に働きかけていく。</p>
<p>(再質問)</p> <p>1 (2)ア・ウについて、給食費・教材費などの子育て・教育予算が出せないのに、他の大きな予算は出せている。大切なのは子育て・教育予算である。給食費・教材費の無償化について、予算の優先順位の再考を求める。</p> <p>7 一連のいじめにかかわる訴訟費用について</p> <p>・いじめにかかわる3つの裁判にそれ</p>	<p>(学校教育部長)</p> <p>A 給食費・教材費の無償化については、財源を確保し続けるという大きな課題があることから、現状においては難しいものと認識している。</p> <p>(学校教育部長)</p> <p>A 3つの裁判にかかる費用のうち、各着手金については、54万円、64万8,000円、55万円で、各成功報酬については、2</p>

<p>それがかかった費用を、着手金、成功報酬、損害賠償に分けて回答し、その総額を示してほしい</p> <p>(再質問)</p> <p>7について、初期段階で丁寧に寄り添えていなかったため裁判に移行し、さらに、不誠実な対応や弁護団の主張により裁判が長期化し、費用が膨らんだと考えるが、そうした認識はあるか。</p> <p>8 いじめにかかわる市教育委員会及び学校作成文書の訂正について</p> <p>(1) 240カ所もの訂正が必要となった文書について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・どうしてこれほどの訂正を要する事実と反する記述が書き込まれたのか見解を聞きたい</li> </ul> <p>(2) 訂正した理由について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「母親は拒否し続け、本人に会えない状態が続いていた」の部分を削除した理由は</li> </ul> <p>(3) 嘘をついていたことを被害生徒に認めるべきではないか</p>	<p>40万円、66万円、55万円である。</p> <p>また、各損害賠償については、64万5,910円、2万1,756円、0円で、総額は601万5,666円である。</p> <p>(学校教育部長)</p> <p>A 様々な要因により裁判が長期化したことは、一定の費用増額につながる部分があったと認識している。今後は、いじめの未然防止及び丁寧な初期対応の徹底により早期解決を図っていく。</p> <p>(学校教育部長)</p> <p>A 対象の文書は誤字等が多く認められたこと、また、当時の教育委員会及び学校と元生徒保護者との間において認識の相違があったこと等から必要な訂正を行ったものである。</p> <p>(学校教育部長)</p> <p>A 該当箇所については元生徒保護者と面会し、当時の記録の確認を行い、内容を把握したうえで、保護者との合意形成のもと削除した。</p> <p>(学校教育部長)</p> <p>A 元生徒からの「学校や教育委員会が嘘をついている」との心情を真摯に受け止め、令和4年1月6日に元生徒の自宅にて教育長より直接謝罪をした。</p> <p>今回の訂正については、この謝罪を契機とし、元生徒及び保護者の思いに寄り添って進めてきたものである。</p>
--	---

<p>(4) 再発防止策について</p> <p>(再質問)</p> <p>8 (1)について、事実との相違があったために訂正した部分もあるか。</p> <p>8 (2)について、2020年6月議会での答弁は、事実と反する答弁をしたのか。</p> <p>8 (3)について、「心情を真摯に受け止め」とは、嘘をついたことを認めたと理解してよいか。</p> <p>8 (4)について、再発防止に努めるとのことだが、実際に何らかの対応を起しているのか。</p>	<p>(学校教育部長)</p> <p>A 今後公文書として取り扱うものについては、正確な記載をすること及び複数の目で確認することなどを教育委員会内で徹底していく。</p> <p>併せて、学校に対しても市立学校長会議などの機会を捉え、意識の啓発を図り再発防止に努めていく。</p> <p>(学校教育部長)</p> <p>A 議員指摘のとおり受け止めている。</p> <p>(学校教育部長)</p> <p>A 会うことができても、当時、信頼関係を築くことができず、直接、元生徒本人から詳細な事情の聞き取りができなかったものと認識している。</p> <p>(学校教育部長)</p> <p>A 「心情を真摯に受け止め」とは元生徒にとって、心身ともに相当のご負担をかけた上に、大切な中学校生活が、悲しくつらい時間になってしまったことを重く受け止めたものである。</p> <p>議員指摘の点については、もっと丁寧に対応しなければならなかったと反省している。</p> <p>(学校教育部長)</p> <p>A 再発防止策として、年度当初に指導課長から全指導主事に対し、当時の対応にかかる問題点を精査するとともに、再発防止に向けて、いじめ対応、文書作成、法令等の遵守、今後の取り組みに関する方針に基づき業務を遂行するよう指示したところである。</p>
--	---

<p>(要望) 今後の改善に努めてほしい。</p> <p>関 裕通 議員 (自民)</p> <p>4 子どもたちの学力向上について</p>	<p>(市長)</p> <p>A 私は、市長就任以来、川口市の子どもたちの学力向上を喫緊の課題と捉え、教育環境の充実に努めてきた。平成28年には全小中学校へのエアコン設置を完了し、子どもたちの学習活動が充実した。</p> <p>また、平成30年の中核市移行に伴い、本市の課題に応じた独自の教職員研修を充実させ、教職員の資質・能力の向上に努めている。さらに、本市のリーディング校である川口市立高等学校や附属中学校の開校により、子どもたちの大きな目標ができ、学習意欲が向上している。</p> <p>本市の学力の状況については、埼玉県学力・学習状況調査の平均正答率を埼玉県と比較すると、市長就任当初は、全14項目中6項目が上回っていたが、令和2年度以降は常に10項目以上で上回るなど、高い水準であり、着実に学力が伸びている。このことは、これまで私が取り組んできた教育環境の充実が実を結んだものと認識している。</p> <p>今後も、子どもたちや保護者からの教育に対するさまざまなニーズや期待に応えるとともに、子どもたちの学力向上に鋭意取り組んでいく考えである。</p>
---	---

<p>芝崎 正太 議員 (公明)</p> <p>10 教育について</p> <p>(1) 英検の補助について</p> <p>・英検 2 級以上の補助についての考えは</p> <p>(2) 生徒の意見の反映について</p>	<p>(学校教育部長)</p> <p>A 現在、本市では、GTECスコア型4技能検定試験を中学校第2学年の全生徒において実施している。GTECの結果は、聞く、読む、話す、書く技能がそれぞれ点数で示され、英検3級から2級程度までの英語運用能力を個々に知ることができる。また、本事業は、スコア結果をもとにした英語科教員の授業改善、指導力向上にもつながるものである。</p> <p>このことから、議員質問の英検における上級受検者への補助については、予算面等の課題もあることから、今後、調査、研究していく。</p> <p>(学校教育部長)</p> <p>A 校則の見直しについては、令和3年6月8日付の文部科学省通知を受け、校則の内容が児童生徒の実情、保護者の考え方、地域の状況、社会の常識、時代の進展などを踏まえたものになっているか、各学校に対し、指導している。</p> <p>また、今年度4月の市立学校長会議において、点検・見直しの際は、校則の意義について児童生徒が話し合う場を設けたり、保護者アンケートを実施したりするなど、児童生徒や保護者・地域の意見を踏まえるよう周知したところである。</p> <p>今後も児童生徒の意見を反映させた校則となるよう各学校に対して継続的に指導していく。</p>
--	--

<p>前原 博孝 議員（自民）</p> <p>6 地域の問題について</p> <p>(3) 新郷南小学校東西側道路の児童の安全確保について</p> <p>イ 東西側道路のスクールゾーン早期指定について</p>	<p>(学校教育部長)</p> <p>A 議員指摘の該当箇所においては、通学上の課題として認識している。</p> <p>道路のスクールゾーン規制については、管轄の警察署が判断をすることから、規制を要望する場合、学校と地域住民が合意形成を図り、警察署に要望を提出するよう、警察署から指示を受けている。</p> <p>このことから、新郷南小学校東西側道路については、現在学校より管轄の警察署に要望書を提出し、スクールゾーン規制の依頼をしているところである。</p>
<p>矢野 由紀子 議員（共産）</p> <p>4 子育て世帯への支援を</p> <p>(1) 就学援助制度の拡充を</p> <p>(再質問)</p> <p>4 (1)について、就学援助制度の支給項目の追加や認定基準の引き上げに、</p>	<p>(学校教育部長)</p> <p>A 本市の就学援助については、現在、限りある財源の中で、認定基準の堅持を最優先として、真に援助を必要とする世帯に対し、公平かつ継続的に援助を行っているところである。</p> <p>このことから、現状においては、支給項目を追加することや、認定基準を引き上げることは難しいものと考えている。</p> <p>今後も、より充実した制度運営を図るため、国庫補助制度の復活等について、機会を捉え、国に要望していきたいと考えている。</p> <p>(学校教育部長)</p> <p>A 一例を挙げると、小学校のクラブ活動費及び、中学校の部活動費の支給を実施するこ</p>

<p>どの程度の予算が必要か算出をしているか。</p> <p>5 核兵器の被害の実態を伝えるために</p> <p>(1) 積極的に平和を伝える活動を</p> <p>ア 被爆者を招いて学校で証言を聞く会を</p>	<p>ととなった場合、要保護児童生徒援助費補助金の予算単価に基づき計算すると、概算で7,647万円が必要となる見込みである。</p> <p>(学校教育部長)</p> <p>A 戦後77年を迎え、被爆者の高齢化が進む中で、広島及び長崎の被爆の実相を語り継いでいくことが重要となっている。</p> <p>そのような中、児童生徒が被爆体験を直接聞くことは、被爆の実相や核兵器の恐ろしさについて知る大変重要な機会であると認識している。</p> <p>今後、市立学校で被爆体験に触れる機会については、関係部局と連携し、実施の方法等について調査研究していく。</p>
<p>福田 洋子 議員 (公明)</p> <p>4 子どもの読書について</p> <p>(1) ペアードリーディングの取り組みについて</p> <p>・高学年と低学年がペアになり読み聞かせをすることで、読む力がつく活動に取り組んでほしい</p> <p>(2) サードブック事業について</p>	<p>(学校教育部長)</p> <p>A 高学年児童が低学年児童に対して、分かりやすく本の読み聞かせをすることは、児童が本に親しむ機会を増やし、読む力を身につけるために非常に効果的であると認識している。</p> <p>現在、市内小学校では、様々な形態で児童同士の読み聞かせ等を実施し、本に親しむ機会を増やしているところである。今後は、司書教諭や学校図書館司書の研修において、本取り組みが広がるよう努めていく。</p> <p>(学校教育部長)</p> <p>A 小学校入学時の児童は、自発的な読書や多読へと移る段階であるため、市内小学校に</p>

<p>(要望) 早い時期に実施できるよう要望する。</p> <p>青山 聖子 議員 (自民)</p> <p>3 教育について (1) 幼保小接続期の取り組み</p> <p>(3) スクールガードによる登下校見 守り活動の活性化</p>	<p>おいては、多様な図書の中から、自発的な読書につながるよう、学校図書館図書の整備・充実を重点として、進めているところである。</p> <p>このことから、学校図書館の充実を土台としながら、議員質問のサードブック事業の実施については、実施方法・予算等の課題があることから、その課題について前向きに研究していく。</p> <p>(学校教育部長)</p> <p>A 入学前の幼保小の交流活動や、入学後の幼児期の学びを踏まえた教育活動は、期待感や安心感をもたせることにおいて非常に効果のある取り組みであると認識している。</p> <p>近年のコロナ禍においても、オンラインやビデオの活用など工夫した取組実践を行っている学校がある。</p> <p>今後もコロナ禍における幼保小連携の円滑な接続ができるよう、工夫ある実践事例及び、幼児期の子育ての目安を示す埼玉県「3つのめばえ」を踏まえた、入学当初の教育課程「スタートカリキュラム」の計画・実施等について市立学校長会議や学校訪問を通じて周知していく。</p> <p>(学校教育部長)</p> <p>A スクールガードの方をはじめとした、地域の方々による児童の登下校見守り活動は、</p>
---	--

<p>・スクールガードの高齢化に伴う負担増に対して、負担軽減を図るための対策を</p>	<p>重要な取り組みと考えている。一方で、地域によっては、見守り活動に安定した人数の確保が難しい状況となっていることは認識している。</p> <p>このことから、学校だよりや学校応援団リーフレットによる、新入生保護者や地域に対するスクールガード活動への啓発を図る取り組みや、校内のスクールガード会議での課題の共有及び情報交換などの有効な事例について、各学校へ周知することで、スクールガードの活性化を図り、児童の登下校の安全確保に努めていく。</p>
<p>(4) 教職員の研修・人材育成について</p>	<p>(学校教育部長)</p> <p>A 法定研修である初任者研修をはじめとする、様々な教職員研修を充実させ実施することは、中核市になった本市教育委員会の責務であると認識している。</p> <p>そこで、指導課の人員を、令和元年度より現在までに11名増員したことで、令和5年度より各年次研修を本市独自の内容で実施する。</p> <p>県の教職員育成計画を踏まえるとともに、本市の実情や課題に対応した研修を計画・運営することにより、個別最適な学びと協働的な学びを核とした令和の日本型学校教育を力強く推進する教職員を育成していく。</p>
<p>(5) 教育センター設置への見通しは</p>	<p>(教育長)</p> <p>A 本市において、教職員研修等の一層の充実を図るために教育センターを設置することは、大変重要であると認識している。</p> <p>現在、多くの研修が非集合型で実施されるようになる等、教職員研修の在り方も大きく変化してきている。</p> <p>議員質問の、令和10年度を目途に旧芝園</p>

	<p>小学校敷地内に教育センターを設置する計画については、令和の日本型学校教育を実現すべく、改めて、教育センターの規模・設置場所等について、関係部局と連携を図りながら、検討していく必要性があると考えている。</p>
--	---

令和4年9月市議会定例会 一般質問質疑応答概要 <span style="float: right;">(学校保健課)</span>	
<p>&lt;質問概要&gt;</p> <p>宇田川 好秀 議員 (自民)</p> <p>7 学校給食について</p> <p>(1) 令和5年度の学校給食費について</p> <p>・令和5年度の給食費及び保護者負担軽減策について</p> <p>(2) 今後の学校給食費の定期的な見直しについて</p> <p>(3) 学校給食センターの整備について</p>	<p>&lt;答弁概要&gt;</p> <p>(教育長)</p> <p>A 令和5年度については、教育委員会から川口市学校給食運営審議会に対して、学校給食費に関する諮問をしたところである。現在審議会で、調査、審議中であり、答申を受けた後、教育委員会で協議し、保護者負担軽減については、経済状況等を見極めながら、来年度に実施するか否かを検討していく。</p> <p>(学校教育部長)</p> <p>A 学校給食費は多くの子育て世帯に関わることから、各校で保護者を対象に実施している給食試食会などを活用し、意見を伺う機会を設けていく。また、川口市学校給食運営審議会においても、定期的な議事として扱うものとし、物価変動を考慮した適正価格の議論を行うことができるように運営していく。</p> <p>保護者からお預かりした学校給食費を無駄なく適正に執行するとともに、児童生徒の健やかな成長を支援できるような給食づくりに励んでいく。</p> <p>(教育長)</p> <p>A 新郷学校給食センターは竣工から49年目を、南平学校給食センターは43年目をむかえている。適正な維持管理に努め、計画的に必要な修繕を実施しているが、老朽化によるものと思われる突発的な不具合が発生している状況である。</p>

<p>(要望)</p> <p>未来の川口を担う子どもたちへの給食の提供が滞らないように適切な管理と計画的な施設整備をお願いしたい。特に新郷学校給食センター、南平学校給食センターの2施設はドライシステムへの移行を早急に進めていただきたい。</p> <p>松本 進 議員 (公明)</p> <p>3 子育て支援の充実について</p> <p>(3) 第三子以降の給食費の無償化について</p>	<p>新郷学校給食センターで5日間、給食提供ができなかったことを重く捉え、用地確保の課題もあるが、建て替えが必要であることを認識しているところある。</p> <p>児童生徒数の推移、市全体の給食調理施設の状況等を総合的に考慮し、教育の最も基本的な使命の一つである学校給食を途切れることなく提供できるよう施設整備に取り組んでいく。</p> <p>(学校教育部長)</p> <p>A 本市の公立小中学校に通学する第三子以降の児童生徒数は、1,500名ほどであり、第三子以降の学校給食費を無償化する場合には、現在の単価ベースで計算すると、概算で6,500万円の財政負担が毎年度発生するものと見込んでいるところである。</p> <p>第三子以降の学校給食無償化については、近隣中核市等の動向も注視しながら、その実現可能性について検討していく。</p>
---	---

<p>8 地域問題について</p> <p>(1) 芝中学校の給食配膳室に空調機の設置について</p> <p>・南向きに位置する芝中学校の給食配膳室に、モデル的に空調機を設置することについて</p> <p>(要望)</p> <p>芝中学校のように南向きの陽当たりのよい給食配膳室は、暑さで過酷な状況になる。配膳員の健康面を考えると、なるべく早期に空調機が整備されることを要望する。</p> <p>松本 幸恵 議員 (共産)</p> <p>4 食育としての学校給食の充実を</p> <p>(1) 学校の調理室に空調の設置を急ぐこと</p>	<p>(市長)</p> <p>A 議員指摘のとおり、近年は、地球温暖化の影響等により、夏になると毎年のように「記録的な猛暑」という言葉が報道されており、学校での学習環境などに大きな影響を与えている。</p> <p>こうしたことから、私は市長就任後、真っ先に着手したのが市内全小・中学校の教室へのエアコンの設置であり、これは、多くの方々より感謝の声をいただき、設置して本当に良かったと実感している。</p> <p>学校の給食配膳室についても、夏の間、強い日差しが差し込み、厳しい暑さの中で、配膳員の方々には業務にあたっていただいていると聞いており、安全衛生の観点からも、喫緊に適切な対応が必要であると、認識している。</p> <p>特に芝中学校のように南向きで陽当たりのよい配膳室については、空調機の設置も含め、効果的な暑さ対策の実施に向け、早急に調査を実施した上で検討していく。</p> <p>(学校教育部長)</p> <p>A 調理室にエアコンを設置することについては、調理室だけではなく、学校全体の電気系統に大きく影響することから、大規模か</p>
---	--

<p>(2) 学校給食費の改定にかかわって ア 現在の物価上昇による給食費への影響は</p>	<p>つ高額な電気工事を伴うなど、課題があると考えている。</p> <p>しかしながら、昨今の夏の暑さは厳しく、労働環境の改善は喫緊の課題であると認識していることから、空調機の設置について、できるだけ早期に検討していきたいと考えている。</p> <p>(学校教育部長)</p> <p>A 1食あたり日額では、小学校32円、中学校41円、年額では、小学校5,755円、中学校7,385円の負担増が想定されるところである。</p>
<p>イ 給食の献立について</p>	<p>(学校教育部長)</p> <p>A 現在の物価高騰下においては、調理工程の見直しや、食材の変更をするなどして対応しているところである。</p> <p>米飯の回数を増やすという自治体もあるが、様々な主食を取り入れた給食が食に対する興味・関心を高めるということも大切であると認識している。</p> <p>今後も献立や食材の工夫を行い、安全安心な給食を提供していく。</p>
<p>(3) 自校調理への切り替えを進め食育としての学校給食を充実すること ア 自校給食の拡大を</p>	<p>(学校教育部長)</p> <p>A 自校調理では調理員を身近に感じることができ、交流を通して食に対する理解を深めやすいという利点がある。他方、センター調理では、大型の自動化機器の導入により衛生管理面の向上を図ることができ、また、栄養士の創意工夫により外国の料理や行事食を献立に取り入れるなど、食を通じて様々な経験ができる工夫をしている。本市では、自校調理、センター調理それぞれの利点</p>

<p>(要望)</p> <p>具体的な小学校の建て替えや大規模改修に合わせて調整していくとのことであるが、現状で大規模改修や建て替えの計画が無い中で、学校給食センターについては老朽化の影響もあり建て替えの必要があると言及していた。学校施設の改修を早期に進め、センター給食から、自校給食へと替えていくことも必要だと思う。その点も視野に入れ検討を進めてほしい。</p> <p>イ 栄養士の増員を</p>	<p>を生かしながら、両方式を併用して、安全安心な学校給食の提供に努めている。</p> <p>自校調理の拡大については、具体的な小学校の建て替えや大規模改修等の計画が決定した際に、施設の状況や財政面等を勘案し、関係部局と調整していきたいと考えている。</p> <p>(学校教育部長)</p> <p>A 学校栄養職員の配置については、県が定める基準に基づき配置をしている。</p> <p>本市では平成31年度から、自校調理校29校全校に学校栄養職員を配置し、センター配送校49校については、今年度は10名の学校栄養職員が巡回し、食育に関する指導や授業を行っている。</p> <p>議員指摘のとおり、学校教育における食育の重要性は高まっており、学校栄養職員の果たす役割も益々大きくなっていることは認識している。</p> <p>このことから、本市としては、国・県及び関係機関に対し、引き続き基準の拡大について、要望していきたいと考えている。</p>
---	---

<p>8 コロナ禍でのケアワーカー等への支援策を</p> <p>(2) 地域内での感染状況を踏まえ検査の実施を</p> <p>イ 学校や幼稚園、保育所等における検査について</p> <p>(イ) 市立学校での対応は</p> <p>(再質問)</p> <p>4 (2)アについて、物価高騰が今後も続くことが想定されるが、来年度以降の影響への対応はどのように考えているのか。</p> <p>木岡 たかし 議員 (立憲)</p> <p>1 子育てを全力応援する川口市に向けて、子育て予算・教育予算の抜本的増額を</p> <p>(2) 教育予算の抜本的増額で教育にお金のかからない街づくりを</p> <p>ア 学校給食費の無償化を</p>	<p>(学校教育部長)</p> <p>A 市立学校及び市立幼稚園においては、夏休みが明ける前の教職員への検査は行っていないが、夏休み中より健康観察を徹底し、感染対策に努めてきたところである。</p> <p>今後においても、教職員及び児童生徒等に症状がある場合は受診を促し、学級閉鎖も含め、保健所との連携による検査の実施等により、学校内の感染状況を注視しながら、その拡大防止対策を進めていく。</p> <p>(学校教育部長)</p> <p>A 物価高騰が続く状況においては、学校給食費を維持したまま提供することは難しいものと認識している。</p> <p>今後は学校給食運営審議会において、物価変動を考慮した価格の議論を定期的を実施することにより、学校給食を安定的に提供できるように運営していく。</p> <p>(学校教育部長)</p> <p>A 本市で学校給食の無償化を実施することとなった場合、現在の単価ベースで計算すると、概算で19億円の財源が毎年度発生す</p>
---	---

<p>イ 給食費の無償化とセットで給食単価の引き上げを</p> <p>(再質問)</p> <p>1 (2)ア・ウについて、給食費・教材費などの子育て・教育予算が出せないのに、他の大きな予算は出せている。大切なのは子育て・教育予算である。給食費・教材費の無償化について、予算の優先順位の再考を求める。</p> <p>矢野 由紀子 議員 (共産)</p> <p>4 子育て世帯への支援を (2) 学校給食費の無償化を</p>	<p>る見込みであり、無償化の実施には、財源を確保し続けることが課題となってくところである。</p> <p>このことから、無償化の実現は難しいものと認識している。</p> <p>(学校教育部長)</p> <p>A 物価高騰が続く状況においては、現在の学校給食費で質、量とも維持して提供することは難しいものと認識しているところである。</p> <p>このことから、現在、学校給食費について、教育委員会から川口市学校給食運営審議会へ諮問をしたところである。今後、審議会からの答申を受け、教育委員会で協議するとともに、保護者負担については、経済状況等を見極めながら判断していく。</p> <p>(学校教育部長)</p> <p>A 給食費・教材費の無償化については、財源を確保し続けるという大きな課題があることから、現状においては難しいものと認識している。</p> <p>(学校教育部長)</p> <p>A 本市で学校給食の無償化を実施することとなった場合、現在の単価ベースで計算すると、概算で19億円の財源が毎年度発生する見込みであり、無償化の実施には、財源を確保し続けることが課題となってくところである。</p>
--	--

<p>飯塚 孝行 議員（自民）</p> <p>4 教室内の環境について</p> <p>（要望）</p> <p>児童生徒の体調に配慮した対応となるよう、各校への指導をお願いします。</p>	<p>このことから、無償化の実現は難しいものと認識しているところである。</p> <p>（学校教育部長）</p> <p>A 教室内の環境については、法令に基づく「学校環境衛生基準」に換気・温度・湿度・照度等の基準がある。</p> <p>本市においても、この基準に沿った学校薬剤師による検査、また日常的な学校での点検によって環境整備に努めているところである。今後も、個々の児童生徒の学習環境や体調の変化に注意し、安全安心な学校生活が送れるよう各学校へ指導していく。</p>
---	---

# 環境経済文教常任委員会質疑応答概要

(令和4年 9月市議会定例会)

教育総務部 生涯学習課

質 疑	応 答
<p>議案第84号 令和4年度川口市一般会計補正予算（第4号）            第1条第1表 歳入歳出予算補正の内                △ 歳出の部 第10款 教育費                △ 歳入の部 第16款 国庫支出金 第2項 国庫補助金 第10目            第2条第2表 繰越明許費補正の内                1 追加                   第10款 教育費 第6項 社会教育費                      公民館施設整備費</p>	
<p>&lt; 質 疑 &gt;            (石橋 俊伸 委員)            西公民館講座室の空調が壊れて交換するとのことであるが、西公民館は建設されて何年が経過しているか。また故障の原因は何か。</p> <p>(石橋 俊伸 委員)            西公民館の空調について、全体で何機あり、これまでにも壊れたことがあったか。</p> <p>(石橋 俊伸 委員)            機器については、しっかり点検をお願いしたい。            (要望)</p>	<p>(生涯学習課長)            西公民館は、築23年であり、空調が壊れた原因は経年劣化によるものである。</p> <p>(生涯学習課長)            公民館全体で室内機が26機、室外機が6機ある。講座室以外の機器についても不具合が発生しているため、修繕対応しているが、今後計画的に空調機の改修を検討する。</p>

質 疑	応 答
<p>(石橋 俊伸 委員)</p> <p>繰越をする理由は何か。</p>	<p>(生涯学習課長)</p> <p>設計後に工事の契約を行う。機器については発注後の受注生産となるが、コロナ禍やウクライナ情勢等の影響により、通常3か月の納期が不明であるとのことから繰越すものである。</p>
<p>(大関 修克 委員)</p> <p>おおよその工期やスケジュールはどのように考えているのか。</p>	<p>(生涯学習課長)</p> <p>予算確定後に設計を開始し、年内に契約予定である。発注後の納期が不明であるため、工事の完了時期については未定である。</p>
<p>(大関 修克 委員)</p> <p>なるべく早く、発注を終わらせてもらいたい。</p> <p>(要望)</p>	
<p>&lt; 討 論 &gt;</p> <p>なし。</p>	
<p>&lt; 採 決 &gt;</p> <p>起立者全員にて可決。</p>	

# 環境経済文教常任委員会質疑応答概要

(令和4年 9月市議会定例会)

教育総務部 文化推進室

質 疑	応 答
<p>議案第84号 令和4年度川口市一般会計補正予算（第4号）            第1条第1表 歳入歳出予算補正の内                △ 歳出の部 第10款 教育費                △ 歳入の部 第16款 国庫支出金 第2項 国庫補助金 第10目            第2条第2表 繰越明許費補正の内                1 追加                   第10款 教育費 第6項 社会教育費                      公民館施設整備費</p>	
<p>&lt; 質 疑 &gt;            (井上 薫 委員)            指定管理者制度導入に伴い移転に要する経費が計上されているが、移転先に全て移してしまうのか。</p> <p>(井上 薫 委員)            新たに購入するものなどはあるか。</p> <p>&lt; 討 論 &gt;            なし。</p> <p>&lt; 採 決 &gt;            起立者全員にて可決。</p>	<p>(文化推進室長)            アートギャラリー内の庁内LANケーブル等は撤去し、移転先ではケーブル、電源等を新たに敷設する。アートギャラリーの展示等に使用する備品は目録を作成し、指定管理者へ引き継いでいく。</p> <p>(文化推進室長)            指定管理者がアートギャラリーでの事業に必要な備品以外は、移転先へ持っていき、今後、新たに必要なものがあれば購入する場合もある。</p>

# 環境経済文教常任委員会質疑応答概要

(令和4年 9月市議会定例会)

教育総務部 スポーツ課

質 疑	応 答
<p>議案第84号 令和4年度川口市一般会計補正予算（第4号）            第1条第1表 歳入歳出予算補正の内                △ 歳出の部 第10款 教育費                △ 歳入の部 第16款 国庫支出金 第2項 国庫補助金 第10目            第2条第2表 繰越明許費補正の内                1 追加                   第10款 教育費 第6項 社会教育費                      公民館施設整備費</p>	
<p>&lt; 質 疑 &gt;            (大関 修克 委員)            今回は、埼玉県屋内50メートル水泳場整備事業基本計画が策定されたことを受けての設計委託とのことだが、今後、事業を進める上での大きな課題としてどう捉えているのか。</p> <p>&lt; 討 論 &gt;            なし。</p> <p>&lt; 採 決 &gt;            起立者全員にて可決。</p>	<p>(スポーツ課長)            埼玉県の水泳場整備に併せ、市の施設を整備することから、事業スケジュールの調整が重要である。また、事業の進捗により施設の利用を休止するため、利用者への説明や他施設へのご案内など利用者への対応が課題と捉えている。</p>

# 環境経済文教常任委員会質疑応答概要

(令和4年 9月市議会定例会)

学校教育部 庶務課

質 疑	応 答
<p>議案第84号 令和4年度川口市一般会計補正予算（第4号）            第1条第1表 歳入歳出予算補正の内                △ 歳出の部 第10款 教育費                △ 歳入の部 第16款 国庫支出金 第2項 国庫補助金 第10目            第2条第2表 繰越明許費補正の内                1 追加                   第10款 教育費 第6項 社会教育費                      公民館施設整備費</p>	
<p>&lt; 質 疑 &gt;</p> <p>(益田 みなみ 委員)</p> <p>第2項「小学校費」及び第3項「中学校費」における17節「備品購入費」のGIGAスクール端末について、要求した予算での端末の購入台数は何台か。また、新たに購入する端末は今までとバージョンが異なるのか。</p> <p>(益田 みなみ 委員)</p> <p>端末の破損の原因はどのようなものか。</p> <p>(益田 みなみ 委員)</p> <p>中学校でも端末の落下による故障が発生しているのか。端末の落下はどのようなことが原因で発生するのか。再発防止策を検討しているのか。</p>	<p>(庶務課長)</p> <p>小学校2,000台、中学校1,000台、合計3,000台を計画している。</p> <p>また、新たに購入する端末は、現在、小中学校で使用しているGIGAスクール端末と同じ仕様を満たす製品の購入を予定している。</p> <p>(庶務課長)</p> <p>大半の物損原因は落下によるものである。</p> <p>(庶務課長)</p> <p>中学校でも落下による故障は発生している。落下の原因は、端末の持ち運び時に落とすケースや、教室の机の上で端末を開いて使用している際に手や本などがぶつかり、机から端末が落下してしまったなどのケースが多く発生している。</p> <p>落下防止の対策として、まずは、大切に扱うことについて、校長会などを通じて繰り返し指</p>

質 疑	応 答
<p>(福田 洋子 副委員長)</p> <p>小学校・中学校 I C T 運用事業に関わり、端末購入数が小学校 2, 0 0 0 台、中学校 1, 0 0 0 台は 1 校あたり 4 0 台程度との積算か。</p> <p>また、購入したときの保証対応はないのか。</p>	<p>導をしている。また、机の縁や端末に滑り止めをつけたり、低学年の場合は机の向きを変えて机上进行を有効利用するなど、工夫して使用している学校もあることから、好事例を参考に、引き続き周知をしていく。</p> <p>(庶務課長)</p> <p>購入した端末は、各校に配分するものではなく、購入台数は、市全体として今年度と来年度に必要と見込んだ数となっている。</p> <p>また、メーカー保証は 1 年であり、メーカー保証期間終了後に故障した端末や物損によりメーカー保証の対象とならない端末は、修繕や予備機との交換で対応している。</p>
<p>(大関 修克 委員)</p> <p>小学校・中学校 I C T 運用事業に関わり、端末は授業でどれくらいの時間使われているのか。</p> <p>&lt; 討 論 &gt;</p> <p>なし。</p>	<p>(庶務課長)</p> <p>端末の利活用状況の調査は、適時行っているが、使用時間数としては集計していない。</p> <p>なお、授業での端末の利活用方法の一つである学習アプリのアクセス数は、各校でばらつきはあるものの、1 校あたり 1 ヶ月で概ね、小学校で 3, 0 0 0 回、中学校 2, 0 0 0 回程度となっている。</p>

質 疑	応 答
<p data-bbox="215 280 406 324">&lt; 採 決 &gt;</p> <p data-bbox="215 347 470 392">起立者全員にて可決。</p>	

# 環境経済文教常任委員会質疑応答概要

(令和4年 9月市議会定例会)

学校教育部 学校保健課

質 疑	応 答
<p>議案第84号 令和4年度川口市一般会計補正予算（第4号）            第1条第1表 歳入歳出予算補正の内                △ 歳出の部 第10款 教育費                △ 歳入の部 第16款 国庫支出金 第2項 国庫補助金 第10目            第2条第2表 繰越明許費補正の内                1 追加                   第10款 教育費 第6項 社会教育費                      公民館施設整備費</p>	
<p>&lt; 質 疑 &gt;             (井上 薫 委員)             賄材料費について、値上げ分を想定して設定していた場合、さらに物価が上昇しても対応できるように補正予算を組んでいるのか。              &lt; 討 論 &gt;             なし。              &lt; 採 決 &gt;             起立者全員にて可決。</p>	<p>(学校保健課長)             現在の価格に関しては、現状での物価高騰を想定して設定したものである。             今後、物価高騰が続くことも予想されるので、川口市学校給食運営審議会では、継続してこの問題について審議していくことを考えている。</p>

「令和5年川口市はたちの集い」について

- 1 名称 令和5年川口市はたちの集い
- 2 開催日時 令和5年1月9日（月・祝） 10時～14時
- 3 開催会場 川口総合文化センター・リリア  
川口西公園
- 4 内容 ○記念品の引換  
引換時間：10時～14時  
○式典  
午前の部：11時～11時30分  
（原則、中央・横曽根・青木・南平・鳩ヶ谷地区のかた）  
午後の部：13時～13時30分  
（原則、新郷・神根・芝・安行・戸塚地区のかた）  
※収容人数の半分に制限  
（メインホール1,000席、音楽ホール300席）
- 5 対象者 平成14年4月2日から平成15年4月1日までに出生した  
市内在住者
- 6 対象者数 総数5,542人（男2,872人・女2,670人）  
※令和4年4月1日現在
- 7 新型コロナウイルス感染症対策
  - ・入場にあたっては、検温、マスクの着用、手指消毒を徹底する。
  - ・来場できないかたのために、式典の様様をライブ配信する予定。